

11月定例教育委員会 会議録

日 時	平成29年11月8日(水) 午前9時30分～午前9時50分
場 所	9階会議室9-2
出席委員	小林教育長・小宮山職務代理者・原委員・堀委員・市川委員
出席事務局職員	小林教育部長・嶋田教育総室長・望月生涯学習室長・塩澤総務課長・松田学校教育課長・宮川学事課長・照沼教育施設課長・本田甲府商業高等学校事務長・碓井甲府商科専門学校事務長・田中生涯学習文化課長・飯田スポーツ課長・本田図書館長・村田総務課課長補佐・鷹野総務課係長・杉山総務課主任
傍 聴 人	
署名委員	
委員会書記	

・会議録署名委員の指名 堀委員

・10月定例会及び臨時会会議録の承認 原案のとおり承認

小林

堀

小宮山

市川

原

1 開会

小林教育長

これより、11月定例教育委員会を開会します。

(1) 教育委員あいさつ

堀委員

皆さん、おはようございます。周囲の山々も、色とりどりに染まり、紅葉の美しい季節となりました。先日は、秋晴れの下、甲商デパートや、ライフスポーツ市民大会が盛大に開催されましたが、こういったイベントが、毎年大勢の方々のご協力のもと行われていることに、改めて甲府市の団結力の凄さを実感致しました。この伝統が、これからも益々盛んに次の世代に受け継がれますようお願いしております。

11月に入り、我が家も少しずつ緊張感が高まってきました。三男が、いよいよ高校受験の大事な時期を迎えたからです。先月の校長会テストを終えてからは、机に向う時間も増え、真剣な表情になってきました。今月中旬には三者懇談もあるので、そこで受験校や、受験方法について検討をすることになっています。親としては、本人の意思を尊重して、体調管理と落ち着いて勉強できる環境作りを心がけながら応援していこうと思っております。

考えてみますと、昨年度は長男の大学受験、来年度は二男もおそらく受験生ということで3年連続の受験になります。大変ですが、日本の未来のため、親子共に試練の冬を勝ち越えて行きたいと思います。

さて、今年もあと2ヶ月足らずとなりましたが、今年は、私にとって環境が大きく変わった年でした。1番変わったのは、4月から教育委員の一員として皆様と一緒に活動をさせていただいていることです。まだまだ分からない事ばかりですが、教育現場の状況を知り、課題改善に向けて、少しでもお役に立てるように努力していきますので、これからもどうぞよろしく願いいたします。

また、もう1つ変わったことは、4月から、長男が県外の大学寮に入ったために、家族が6人暮らしから5人暮らしになったことです。毎朝作るお弁当も3つから2つに減り、お米を炊く量も6合から5合にという感じで、気持ちの上でも寂しさもあり、1人の違いはこんなにも大きいものかと実感しているところです。

人間は、そもそも生まれるときも1人、亡くなる時も1人といわれますが、一生を生きていくためには、当たり前のことですが、1人では生きていけません。多くの人や、様々なものに支えられ、助けられて生きています。でも、近年は、人との関わりがうまくできずに孤立してしまったり、他との関わりや、社会との関わりを断絶してしまう引きこもりのような人も多くなってきています。今は直接会わなくても、メールやラインなどで簡単に連絡が取れ、顔も知らない人同士が簡単にネット上の友人になったりします。だからといって本当の信頼関係が作れるとは限らないので、騙されたりトラブルに巻き込まれることもあります。本来は、一人一人のプライバシーを守るために作られた個人情報保護法が、イメージ的に人と人とを分断させ、孤立させる方向に進んでいるような気がします。しかし、時代がどんなに変わろうが、直接会って話をする事は、人間として絶対に必要なことで、直接関わり合える人間関係がないと息が詰まり、どんどん孤立していくのではないかと思います。顔を見れば、相手の気持ちがわかる、手に触れればぬくもりが伝わってくる。やはり人との触れ合いは大切だと思います。

最近、神奈川県で起きた、9人を殺害したショッキングな事件がありましたが、常識では考えられないような悲惨な事件が後を絶ちません。正常とは思えないことですが、その加害者、また被害者のそばに心の内を話せるような人間関係があれば、もしかしたら、そこまでには至らなかったのではないかと考えてなりません。孤立はいろんな面で悪影響を与えると思うからです。自分の事を心から心配してくれ、間違っている時は注意し、辛い時は励ましてくれる存在が誰にも必要なのです。1人にさせない寄り添いの社会を改めて考えていくべきではないかと強く思います。とは言え、私達に関われるのは、自分の周囲や隣近所、そして地域です。地域の関わり合いが、孤立化を改善していく中心軸になっていくと考えると、甲府市の地域に根差した活動は、今後ますます効果を発揮していくと思います。これからも皆で大いに盛りたてていかれますようお願いし、挨拶とさせていただきます。

(2) 会議録署名委員の指名

小林教育長

会議録の署名委員は、堀委員を指名します。

(3) 会議録の承認

小林教育長

平成29年10月12日の定例教育委員会及び臨時教育委員会、10月19日の臨時教育委員会、10月31日の臨時教育委員会の議事録をご確認いただきまして、ご承認いただけますでしょうか。

よろしいでしょうか。それでは決定いたします。

【原案どおり決定】

(教育委員会承認)

2 議事

(1) 報告

小林教育長

報告 第16号 平成30年度予算編成について 資料に基づきまして、塩澤総務課長説明をお願いします。

(塩澤総務課長より資料に沿って説明)

小林教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見・ご質問等ありませんか。

小宮山職務代理者

来年度予算の骨格はすでに決まっているかと思いますが、今年度の事業を引き続き展開をしていく中で、新たに計画している事業があれば、概要で構いませんので教えてください。

嶋田総室長

現時点で、教育委員会に新規事業はありませんが、中道北小学校の建設等に大きな事業費を必要としますので、来年度、実施設計等の予算を、建設部において計上する予定であります。

小宮山職務代理者

わかりました。

小林教育長

他に何かありますでしょうか。

よろしいでしょうか。それでは原案のとおり確認いたしました。

【原案どおり確認】

(教育委員会確認)

3 閉会

小林教育長

それではこれもちまして、11月定例教育委員会を閉会します。